

I 豊平川河畔ルート

ゆったりと流れる川に沿って広がる豊平川緑地は、都会の中にありながらも大空を見上げながら歩くことができる健康的なコースです。緑地は、両岸および上下流ともに伸び、豊平区内に7つの橋が渡されているため、変化のあるコースを自由にとることが可能です。しかし、山をバックにした眺めを楽しめるのは、やはり右岸側の豊平区の財産です。



見所ポイント

I-1 幌平橋

昭和2年に河合才一郎が私費4万円あまりを投じて架設したのがはじまり。現在の姿になったのは平成7年。下流側のポータンド広場には、印象的なアーチがかかっています。



I-2 ミュンヘン大橋

平成3年にミュンヘン市との姉妹都市提携15周年を記念して開通。斜めに張られたワイヤーで強度を保つ斜張橋様式が美しく、平成5年に札幌市都市景観賞を受賞しました。



I-3 ウォーターガーデン

南28条～30条西8丁目

南区側の山鼻川との合流地点には、小さな子供たちも安心して水遊びが楽しめる園地が整備されています。



I-4 スズラン群生地

南19条大橋

南19条大橋下流左岸には河畔林が残り、札幌市の花スズランの群生が見られます。かつては市内で良く見られた花ですが、ここに植えられているのはドイツスズランです。



スポーツ施設

豊平川河畔

芝生や花壇のほか、パークゴルフ場、サイクリング園路、野球、サッカー、テニスなどのスポーツ施設も整い、青空の下でさまざまな健康づくり活動が楽しめます。



約4.6km

所要時間／約1時間20分

歩数／6,600～7,700歩

消費カロリー／約260kcal[ざるそば1杯／約260kcal]

※消費カロリーは、体重60kgの人で普通の歩行の場合。

